



〇〇 「ことば」について考える 〇〇 校長 河田 真一

つくし野中学校では、生徒会役員が中心となって、年度当初に「いじめ0宣言」を各クラスで考え、廊下や教室等に掲示しています。「いじめ」について考え、各自がいじめに関する行動宣言を行っています。その中には「自分の発する言葉について気を付ける」という趣旨の宣言が多くありました。ぜひ、「いじめ0宣言」を実現してください。

さて、ドイツのことわざに「侮辱した人は砂に書くが、侮辱された人は鉄に書く」というものがあります。

【侮辱した人は、波が来れば砂に書いた文字が消えるようにすぐに忘れてしまう。でも、侮辱された人は鉄に文字を刻むことと同じように、ずっと消し去ることはできない】という意味です。最近の自分自身を振り返ってみていかがですか？気になることがあれば、すぐに行動してみてください。

もう一つの「ことば」に関するお話です。

私は小田急線に乗り、中央林間駅で東急田園都市線に乗り換えてすずかけ台駅にきています。朝の時間なので、乗り換えの中央林間駅は通勤・通学の人が大勢いて、みな急ぎ足で乗り換え予定の電車目指して移動しています。私も小田急線から東急線に乗り換える際は、予定している電車に乗れるよう知らず知らずのうちに急ぎ足になっています。駅員さんは「危険ですので、乗り換えをお急ぎの方は走らないようにしてください」というようなアナウンスを繰り返しています。そのアナウンスを耳にすると、幾分歩く速さを遅くする自分がいます。先日、人身事故の影響で小田急線のホームに人があふれていました。私は無理をすれば乗れるかもしれない電車をあきらめ、次の電車に乗ることにしました。ホームに並んで閉まるドアを見送っていたときです。駅員さんのアナウンスが耳に入ってきました。

「さがってください。無理なご乗車はなさないでください。ドアが閉まります。」というような言葉をいつもであれば耳にするのですが、この日のアナウンスはいつもと違いました。

「ご乗車をお待ちいただいたお客様、お急ぎのところ、次の電車をお待ちいただきありがとうございました。」というアナウンスだったので。



満員電車を見送ったのは私だけではありませんでした。ホームには同じような人がたくさんいましたが、その言葉は自分に向けての言葉だと思い、とてもうれしくなりました。

同じ状況であっても、発せられる言葉で受け取る側の気持ちは大きく変わります。それだけ、人が発する言葉には大きな力があります。自分の発する言葉を意識して、可能な限り人を幸せにできる言葉を発する人間になってほしいなあと感じました。



Tsukushino Junior High School Every Day

■令和6年度 体育祭が無事終了しました

令和6年度の体育祭が5月25日(土)に実施され、多くの方のご協力のもと、無事に終了することができました。ありがとうございます。

それぞれが自分の得意な部分で力を発揮し、様々な形で体育祭に参加することができました。速く走ることができた人、力強く縄を回した人、先頭になってクラスを引っ張ってくれた人、うまくいかない子を陰でサポートしてくれた人、大きな声援を送ってクラスを鼓舞した人、怪我した人に寄り添ってサポートしてくれた人、用具や放送、招集など数え上げればきりがなくらいに多くの係で多くの人が輝くことができた体育祭になりました。

この活躍ができたのも、多くの皆様の協力があってこそです。まずは「綱」。2学年種目が綱引きということになり、必要な綱の本数は最低3本。本校だけではどうにもならず、近隣の小川小学校、つくし野小学校、南成瀬中学校に大綱を貸していただき、競技を実施することができました。感謝申し上げます。また、処熱対策用のテント。昨年に引き続き、PTAにテントを一張り購入していただきました。また、南つくし野小学校からも複数のテントを貸していただきました。他にも受付や撮影などで協力いただいたPTAの方々、自転車整理やテント片付けでは父親の会の方々にお手伝いいただきました。重ねて感謝申し上げます。

また、朝早く(6:30頃)から善意でテントを作成し、生徒のために少しでもうまくいくように労を惜しまず様々なサポートをしてくれた教職員にも感謝しています。機会がありましたら、生徒の皆さんからもお礼の言葉を伝えてみてください。

今年度の体育祭で反省をしっかりととして、来年度さらにバージョンアップした体育祭にしていければと思います。今後ご理解とご協力よろしく願いいたします。



◆◆ 授業力向上に向けての取組 ◆◆

学校生活で毎日行われ、重要な活動となっている「授業」。この授業を大事にしていくために、教職員一同様々な研修を行っています。年度当初には様々な ICT 活用研修を行いました。今後も継続して研修を行っていきます。なお、6月からは年間2回、「つくし野中学校の目指す授業」を意識して、すべての教員が授業研修を行います。一部を紹介しますので、公開授業などの際は積極的にご参観いただき、授業やお子様の様子を見ていただければと思います。

【つくし野中学校の目指す授業】

★ポイント1……「わかる」「できる」「つくる」「楽しい」授業の創出

★ポイント2……「学び続ける力」を育む授業

◎具体的な方策として、例として、次の(1)～(10)を意識した授業を実践しています。

- (1)個に応じた指導を徹底し、学習の個々のつまずきを取り除き、知識・技能を定着させる。
- (2)UD を意識した、子どもの学びを定着させるような板書及びノート作成の工夫をする。
- (3)一人一台 Chromebook を活用し、めあてに応じて ICT を活用できる力を育てる。
- (4)50分を大切にすることを生徒も大人も意識し、チャイム授業開始・終了を実践する。
- (5)生徒が主体的に学ぶことができる場面を意図的・計画的に創出する。
- (6)間違い、失敗を含めて認め合い、相互に学び合える授業作りをする。
- (7)評価基準・評価規準を明確にした適切な評価を行う。
- (8)「褒める・認める・励ます」を意識し、生徒の励みとなるよう評価・評定を心掛ける。
- (9)ICT機器の活用や思考ツールを用いて、問題解決型・探求型学習を展開する。
- (10)子どもの学び意欲を喚起するような発問を工夫する。



★6月10日表彰

*陸上競技部 【第75回東京都中学校地域別陸上競技大会】

1年男子100m	第8位	12秒87
1年男子走り幅跳び	第3位	4m72
2, 3年男子1500m	第6位	4分23秒91
共通男子円盤投げ	第7位	24m57
共通女子800m	第8位	2分50秒02



おめでとうございます

『教育実習生からのメッセージ』

6月7日（金）で3週間の教育実習が終わりました。実習を行った3人からのメッセージです。

鈴木 優人さん

つくし野中学校で授業をしたり、生徒と関わったりした事で得られた事がたくさんありました。お世話になった先生方、生徒の皆さん本当にありがとうございました。

大塚 勇吹さん

つくし野中学校の皆さん、とてもお世話になりました。教育実習での3週間は自分にとって貴重で喜びのある毎日でした。1・3年生は授業で話すことはありませんでしたが、廊下や教室ですれ違ったときに元気に挨拶を返してくれてとても嬉しかったです。2年生の皆さんは技術をまじめに聞いてくれて本当に助かりました。3週間という短い間でしたがありがとうございました。

平井 大智さん

3週間大変お世話になりました！！皆さんと一緒に勉強することができ、とても充実した時間を過ごすことができました。最初は緊張と不安を抱えていたのですが、皆さんが温かく迎えてくれたおかげで3週間有意義な教育実習にすることができました。また、3週間支えてくださった先生方ご指導ご鞭撻をしてくださった先生方本当にありがとうございました。この経験を糧にこれからの人生を歩んでいきます。改めて3週間お世話になりました。

6・7月の主な予定

6月		
19	水	期末考査 1日目(保体、理科、国語)
20	木	期末考査 2日目(音楽、数学、英語)
21	金	期末考査 3日目(美術、社会、技・家) ※美術は3年のみ
24	月	セーフティ教室、学校運営協議会
27	木	陶芸教室(I組)
28	金	第1回進路説明会(3年)
7月		
2	火	SOS の出し方に関する学習(1年)
5	金	保護者会(全学年)
8	月	学校公開週間 始
13	土	道徳授業地区公開講座 学校公開週間 終
16	火	イングリッシュフェスタ(2年)
19	金	終業式